



環境保全と創造について学ぶ  
環境推進大会2022



取り組みを説明する大石北小学校環境推進委員会

6月25日、アリオ上尾で「環境推進大会2022」が行われました。これは、上尾市環境基本条例の理念に基づき、市民と事業者が環境の保全と創造について学ぶために行われたものです。ピオトップの管理作業などが評価され、あげお環境賞を受賞した大石北小学校環境推進委員会の児童が、発表を行いました。環境保護団体によるパネル展示も行われ、マイバッグを使用するなどの小さな積み重ねの大切さを伝えました。また、大石中学校吹奏楽部とダンス部がパフォーマンスを披露し、大会に花を添えました。猛暑の中、温暖化対策について考えさせる催しとなりました。

マイナンバーカードの利便性を紹介  
県政出前講座マイナンバー入門



講師の説明に熱心に耳を傾ける参加者

7月5日、上尾公民館で「県政出前講座マイナンバー入門」が行われました。マイナンバーの利用方法やメリット、安全性などを講師が説明しました。また、証明書のコンビニ交付サービス、行政手続きのオンライン申請など、マイナンバーカードの利便性も紹介されました。参加者は「カードの紛失や悪用リスクが心配だったが、さまざまな恩恵がある安全に利用できることを理解できた」と話しました。総務省で実施するマイナンバー第2弾でも関心が高まるマイナンバーカードの今後注目目が集まっています。



ピラティス&ダンスを楽しむ参加者

心も体も爽快に  
ピラティス&ダンス~美と健康と元気アップ~

7月5日、平方公民館で「ピラティス&ダンス~美と健康と元気アップ~」が行われました。これは、4月1日に表明した上尾市スポーツ健康都市宣言を記念して、健康づくりを目的に開催されたものです。まず、体幹を意識したストレッチを行い、次に振り付けの説明を受けながら、体をいっばいに動かし、軽快な音楽に合わせてダンスを踊りました。曲の終わりに、全員でぴったりとポーズが決まり、笑顔と拍手に包まれました。参加者は、「コロナ禍で体を動かす機会がなかったため、心も体もすっきりした」と、爽快な表情を見せていました。

子どもの健やかな成長を願い  
大谷地区戸崎浅間神社の「初山」



額に朱印を押される子ども

7月3日、大谷地区の戸崎浅間神社で「初山」が行われました。初山とは、富士山の山開きの日を生後初めて迎える子どもが、富士山を模した浅間塚の頂上にある浅間神社をお参りする行事をいいます。戸崎の浅間塚は、市指定有形民俗文化財に指定されている高さ約4.8m、直径約25mの円形の塚です。塚の頂上では、子どもが健やかに成長できるように願いを込めて額に朱印が押されました。歴史ある民俗行事は、次世代を担う子どもの成長と共に脈々と受け継がれています。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは  
市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。

◆上尾市のソーシャルメディアをご利用ください。

